

入札監理小委員会における審議結果報告

独立行政法人・日本芸術文化振興会
「情報システムの総括運用管理支援業務」

1. 事業の概要及び経緯

○事業の概要：

当該情報システムは、国立劇場等（東京都）及び国立文楽劇場（大阪市）を結んでおり、基幹ネットワークシステム、グループウェア（電子メール等）、さらにチケット販売システム等からなっている。本業務は、当該情報システムの総括的な運用管理（状況監視等）を行うものである。

○経緯（入札不落を受けての再度入札公告）：

昨年 9 月 13 日に、次期の市場化テスト 2 期目に向けた『実施要項（案）』審議を終え、その後入札手続きを進めたが、入札不落となった。これを受けて、日本芸術文化振興会からは対応案として、再度入札公告実施の意向が示され、その実施に伴い下記 2 のとおり契約期間の変更案が提示された。

2. 実施要項変更等の内容

○契約期間の変更：

（1）現行（市場化テスト 1 期目）について

以下のとおり、現行請負業者との契約終了時期を延長。

（変更前）平成 28 年 4 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで

→（変更後）平成 28 年 4 月 1 日から平成 30 年 7 月 1 日まで

（2）次期（市場化テスト 2 期目）について

以下のとおり、実施要項上の契約開始時期を後ろ倒し。

（変更前）平成 30 年 3 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

→（変更後）平成 30 年 7 月 2 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

3. 入札監理小委員会の審議結果

上記 2 のとおり契約期間を変更の上、再度入札公告を実施することが了承された。

以上